お客様相談センター

本製品に関するお問い合わせは… ☎047(420)0755
受付時間/AM10:00～PM6:00 月曜日～金曜日(祝日休業)
〒273-0023 千葉県船橋市南海神1-2-5

発売元

株式会社 セイワ 〒134-0092 東京都江戸川区一之江町3000番地

セイワホームページのご案内(右のQRコードでもOK)

適合情報や、新製品情報などが掲載されておりますので、
インターネットをご利用の方は、ぜひご覧ください。
http://www.seiwa-c.co.jp

保 証 書

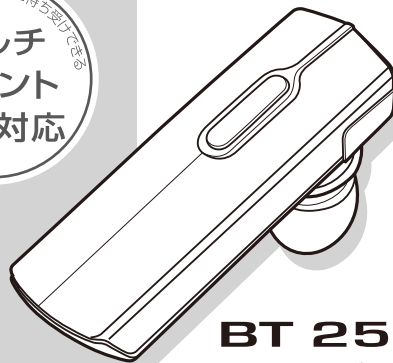
091221

091221

SEIWA®
http://www.seiwa-c.co.jp

取 扱 説 明 書

ご使用前に必ずお読みください

※取り扱い説明書内のイラストは、製品の仕様変更により、実際の製品と若干異なる場合があります。

BT 250

Bluetoothハンズフリー M4

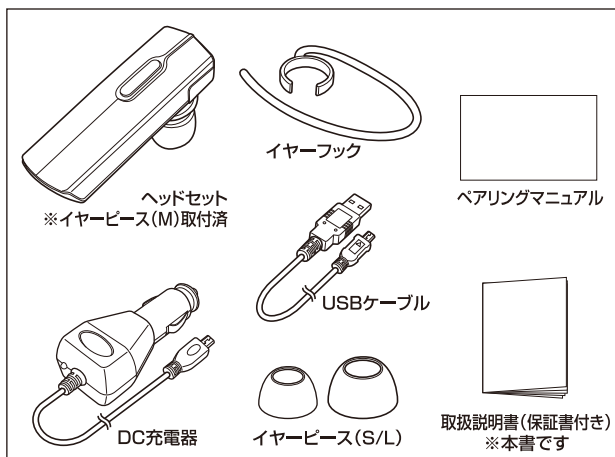
はじめに 1
安全にお使いいただくために(警告・注意) 2
各部の名称 5
充電する 5
ペアリング 7
使い方 9
マルチポイント 12
音量調節とミュート機能 13
イヤーフック 13
イヤーピースの交換 14
充電池について 14
リセット(ペアリング解除) 15
トラブルシューティング 15
製品仕様 19
機能・動作表示一覧 20
製品の保証について 21

S-I-N-C
Style of Interface to the Next Communication

はじめに

この度は弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。ご使用の前に本書(取扱説明書)及びお手持ちの携帯電話の取扱説明書をお読みください。

セット内容の確認

セット内容がすべてそろっていることを確認してください。

はじめてご使用になる前に

本製品をはじめてご使用になるときには、次項「安全にお使いいただくために(警告と注意)」を必ずお読みいただき、以下のセットアップを行ってください。

1. ヘッドセットを充電してください。(→5ページ「充電する」を参照)
2. ヘッドセットをBluetooth対応携帯電話とペアリングしてください。
   (→7ページ「ペアリング」を参照)

安全にお使いいただくために

以下の警告・注意をお読みの上、正しくご使用ください。警告・注意に従われない場合など、誤ったご使用をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、接続する携帯電話機も含めて当社では一切その責任、保証は負いかねます。

⚠警 告	この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注 意	この表示は、取扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

右の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。 禁止 禁止(してはいけないこと)を示します。 指示 強制指示(必ず実行していただくこと)を示します。

⚠警 告

禁止 火の中に投下したり、高温(50℃以上)の環境下に保管、放置しないでください。
ヘッドセットの内蔵充電池を破裂、発火、発熱させる原因となります。お車のダッシュボードも、直射日光の下では高温となりますので、炎天下の車内への放置はやめてください。グローブボックス内も高温となる場合がありますので、長期間の車内への保管、放置もやめてください。

禁止 濡らさないでください。
濡れた手でDC充電器やUSBケーブルにさわらないでください。
本製品は非防水です。濡らしたり、雨、雪、霧などの状況下に屋外で使用しないでください。また、汗などで濡れている場合は拭き取ってから使用してください。水などが内部に入ると、火災、発熱、感電、故障、けがなどの原因となります。

禁止 釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、強いショックを与えないでください。
ヘッドセットの内蔵充電池を破裂、発火、発熱、漏液させる原因となります。

禁止 分解、改造、後加工をしないでください。
火災、感電、故障、けがなどの原因となります。また、ヘッドセットの内蔵充電池を破裂、発火、発熱させる原因となります。ヘッドセットの内蔵充電池は取り外したり、交換はできません。これらが起因する携帯電話機のトラブルに関して、当社は責任を負いかねます。
また、DC充電器やUSBケーブルを分解・切断しての直接配線などは絶対にやめてください。

禁止 走行中の運転者による携帯電話及びDC充電器の操作は絶対にやめてください。
運転者による携帯電話の操作は事故などの原因となります。また、本製品の連続的な操作、取扱いも運転操作の妨げになりますのでやめてください。
DC充電器への接続操作などは、お車を安全な場所に駐停車しておこなってください。

禁止 小さなお子様(乳幼児)やペットなどには絶対に与えないでください。
小さな部品を飲み込むなど、事故のおそれがあります。

指示 付属のDC充電器は、DC12V/24Vのマイナスアース車で使用してください。
指定外の電源、電圧で使用すると、感電、発火、発熱、故障、けがの原因となります。
付属のDC充電器は自動車用です。お車のシガーソケット電源以外でのご使用はおやめください。
また、DC充電器をご使用する時には、車のバッテリー保護のために必ずエンジンをかけた状態で使用してください。

禁止 **DC充電器及びUSBケーブルのコードを傷つけたり、きつく結んだり、乱暴に扱わないでください。**
感電、発火、発熱、故障、断線、けがの原因となります。

指示 **電気製品または高周波無線機器の電源を切ることが定められている場所（病院、交通機関、一部の工事現場など）では、各施設の指示に従ってヘッドセットの電源をオフにしてください。**

⚠注 意

禁止 **お車のエアバッグ拡張範囲に本製品を放置、保管しないでください。**
エアバッグ作動時に影響が出たり、事故、けがの原因になります。

禁止 **極端な低温（0℃以下）での保管、放置はやめてください。**
製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。

禁止 **飛行機に搭乗する際は、搭乗前にヘッドセットの電源をオフにして、機内では絶対に使用しないでください。**
運航に影響を及ぼすおそれがあります。

禁止 **DC充電器及びUSBケーブルを屋外（車外）や湿度の高い場所、高温または低温の状況下で使用しないでください。**
製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。

指示 **ポケットやバッグに収納するときは、ヘッドセットの電源をオフにしてください。**
メインスイッチが押されて、携帯電話が誤って発信をするおそれがあります。

禁止 **クリーニングするときに研磨剤入りの溶剤は使用しないでください。**
本製品に傷がついたり、表面の塗装部がはがれるおそれがあります。

指示 **長期間使用しない場合は、携帯電話とのペアリングを解除して、高温や低温を避け、乾燥したホコリの少ない場所に保管してください。**

禁止 **DC充電器及びUSBケーブルを接続した状態で、ヘッドセットを装着しないでください。**

指示 **プラグ類を抜く際は、ソケット/端子に対し必ず水平にゆっくり抜いてください。**
回転させたり、斜めにして無理に抜くと破損の原因になります。

指示 **DC充電器のヒューズが破損した時には、お車のヒューズボックスにあるすべてのヒューズに破損がないかを確認してください。**
車の機能（ヘッドライト、空冷ファンなど）に支障がないことを確認してください。

指示 **DC充電器の接続は確実におこなってください。**
使用される前に、本製品がお車のシガーソケットに奥まで確実に差し込まれているかご確認ください。また走行中にも振動により本製品が外れることがあります。接触不良の状態で使用した場合、本製品やお車のヒューズ、シガーソケット破損の原因になります。（一部の車種では、シガーソケットが浅く接触不良を起こす場合があります。）また、走行中の振動により電源プラグの先端キャップが緩む場合がありますので、定期的に先端キャップを増し締めしてください。

禁止 **付属しているDC充電器及びUSBケーブル以外で、ヘッドセットを充電しないでください。**
製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。

禁止 **DC充電器及びヘッドセットのLED光源を直視しないでください。**
目の健康をそこねるおそれがあります。

••• 取扱い上のお願い

- ●本製品の使用中に起こった、メモリーダイヤル及びデータの消失や通信不能などの付随的保証は一切負いかねます。
- ●本製品を含むBluetooth機器同士で通話をすると、通話開始時に音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。
- ●充電する場合は、必ずヘッドセットの電源をオフにしてください。

••• Bluetoothについて

- ●Bluetoothとは、携帯情報機器向けの無線通信技術です。接続機器とケーブルを使わずにワイヤレス接続し、音声やデータをやりとりすることができます。また赤外線などと違い、機器間の距離がおよそ10m以内（本製品と同じ Class2 機器の場合）であれば障害物があっても利用することができます。（状況により異なります）

••• 本製品について

- ●本製品のヘッドセットはBluetooth Version 2.1 +EDR Class2 に準拠、適合しておりますが、他のBluetoothバージョン内蔵機器との相互接続は、その互換性によることから保証しておりません。
- ●適合可能な携帯電話に関する情報については適合表にてご確認ください。
- ●付属のイヤーフックは、お好みに応じて使用していただけるオプション的な部品です。また、使用状況によって寿命が著しく異なりますので、消耗品としての扱いとなります。ご使用前の不良、不具合を除き、製品保証の対象外とさせていただきます。
- ●イヤーピース及び充電ソケットキャップは消耗品としての扱いであるため、製品保証の対象外とさせていただきます。
- ●内蔵充電池は消耗品ですので、充電池の劣化による通話/スタンバイ時間の短縮は製品保証の対象にはなりません。また、充電池の交換はできません。
- ●仕様および外観は、改良のため予告なしで変更する場合がありますので、ご了承ください。

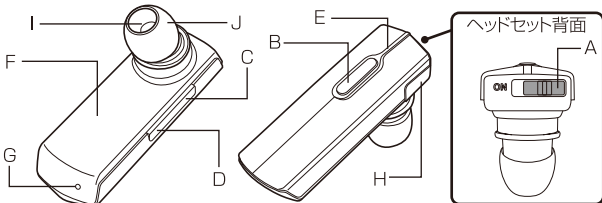
••• 対応プロファイル

- ●HFP（Hands-Free Profile）/ハンズフリープロファイル
- ●HSP（Headset Profile）/ヘッドセットプロファイル

※本製品は音楽再生機能には対応しておりません（着信時の音・メロディは聞こえます）。

••• 商標について

- ●Bluetoothとそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INC.の登録商標です。
- ●QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- ●その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

各部の名称

ヘッドセット背面

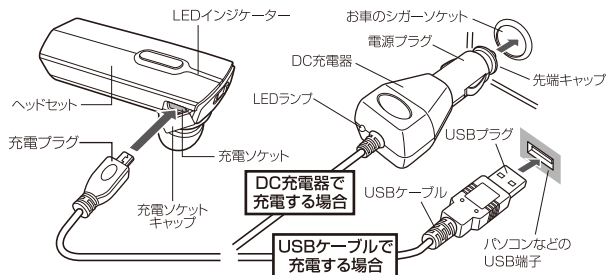
名称	機能・説明	備考
A. 電源スイッチ	電源のオン/オフ に使用します。	
B. メインスイッチ	主に 通話操作、ペアリング などに使用します。	
C. ボリュームアップキー	主に 音量アップ などに使用します。	
D. ボリュームダウンキー	主に 音量ダウン などに使用します。	
E. LEDインジケーター	ヘッドセットの状態を表示します。	※1
F. 充電池（内蔵）	リチウムポリマー電池。充電池の交換はできません。	
G. マイク	通話用マイクです。	
H. 充電ソケット	DC充電器（またはUSBケーブル）の充電プラグを接続します。充電ソケットキャップ付きです。	
I. スピーカー	通話用スピーカーです。操作確認のメロディやビープ音も発します。	
J. イヤーピース	交換可能です。	※2

※1　ヘッドセットのLEDインジケーターは青色と赤色LEDを内蔵しています。
※2　出荷時にはMサイズ（約φ12mm）が取り付け済みです。耳に合わない場合は、付属しているSサイズ（約φ11mm）またはLサイズ（約φ13mm）に取り替えてご使用ください（→14ページ「イヤーピースの交換」を参照）。

充電する

ヘッドセットには充電池が内蔵されています。使用前に充分に充電してください。
充電には、必ず付属の専用DC充電器または専用USBケーブルを使用してください。
DC充電器はDC12V/24V対応（マイナスアース車専用）です。

••• 充電する際の注意

※スタンバイモード中（電源オン状態）の充電はやめてください。
※充電ソケットキャップを破損しないように注意してください。
※充電プラグには差し込み方向があります。充電ソケットと充電プラグの形状を確認してから接続してください。無理に差し込むと破損するおそれがあります。
※ヘッドセットを長期間使用していなかったり、充電池が完全放電した状態では、LEDインジケーターが点灯するまで時間がかかる場合があります（数分かかる場合もあります）。

••• DC充電器でする場合（車で充電）

- ●お車のシガーソケット内のゴミ、灰等をよく取り除いてください。汚れたままDC充電器の電源プラグを差し込むと接触不良の原因になります。
- ●あらかじめ、お車のエンジンをかけてください。
- ●DC充電器の電源プラグをお車のシガーソケットに差し込んでください。振動等で抜け落ちることの無いよう奥までしっかり差し込んでください。通電すると、LEDランプ（緑色）が点灯します。
- ●DC充電器の充電プラグをヘッドセットの充電ソケットへ差し込んでください。
- ●ヘッドセットのLEDインジケーターが赤点灯し、充電が開始されます。

※ヘッドセットが充電されない（ヘッドセットのLEDインジケーターが点灯しない）場合は、DC充電器の電源プラグ部に内蔵されているヒューズが切れている場合がございます。ヒューズを確認し、切れている場合は同じものと交換してください（電源プラグの先端キャップをまわして取り外すと、中にヒューズが入っています）。

- ●ヘッドセットは約3時間で満充電になり、充電が完了するとLEDインジケーターが消灯します。

※充電池の劣化を防ぐため、スタンバイモード中の充電や、6時間以上の充電は避けてください。

- ●充電が完了しましたら、充電プラグをヘッドセットの充電ソケットから抜いて、充電ソケットキャップをはめてください。次にDC充電器をシガーソケットから抜いてください。脱着する際には、必ず電源プラグの根元をしっかり持ってシガーソケットに対し必ず水平にゆっくり抜いてください。回転させたり、斜めにして、無理に抜くと破損の原因になります。

※走行中にDC充電器の電源プラグ先端キャップがゆるむことがありますので、ご使用前に増し締めを行ってください。

••• USBケーブルで充電する場合

- ●USBケーブルのUSBプラグをパソコンなどのUSB端子へ接続してください。
- ●USBケーブルの充電プラグをヘッドセットの充電ソケットへ差し込んでください。
- ●ヘッドセットのLEDインジケーターが赤点灯し、充電が開始されます。
- ●ヘッドセットは約3時間で満充電になり、充電が完了するとLEDインジケーターが消灯します。

※充電池の劣化を防ぐため、スタンバイモード中の充電や、6時間以上の充電は避けてください。

- ●充電が完了しましたら、充電プラグをヘッドセットの充電ソケットから抜いて、充電ソケットキャップをはめてください。（充電中以外は必ず充電ソケットキャップをはめてください。）
- ●次に、USBケーブルのUSBプラグを抜いてください。脱着する際には、必ずUSBプラグの根元をしっかり持ってUSB端子に対し水平にゆっくり抜いてください。

ペアリング

本製品をはじめてご使用になる場合、まずBluetooth対応携帯電話とペアリングする必要があります。ペアリングは携帯電話ごとに設定方法が異なりますので、設定を行う前に必ず携帯電話の取扱説明書「Bluetooth」の項目を参照してください。

･･･ ペアリングの手順

以下の手順は概略的なものです。同梱の「ペアリングマニュアル」に携帯電話の機種別設定方法を記載しておりますので、そちらも参照してください。
また、「ペアリングマニュアル」に記載のない機種につきましては、弊社ホームページまたは弊社客様相談センターにお問い合わせください。（裏表紙を参照）

1. ヘッドセットと携帯電話（Bluetooth対応機種）を準備してください。
ヘッドセットが電源オフの状態（LEDインジケーターが点灯･点滅していない状態）であることを確認してください。
ヘッドセットと携帯電話を手元（1メートル以内）に用意してください。

2. 携帯電話のメニューからBluetoothを選択してください。
主なdocomo機種の例　：「メニュー」→「LifeKit」→「Bluetooth」
主なau機種の例　　　：「メニュー」→「アクセサリ」→「Bluetooth」
主なSoftBank機種の例：「メニュー」→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」

3. ヘッドセットの電源をオンにしてください。（ペアリング待機モードになります）
購入直後や、リセット後など、どのBluetooth機器ともペアリングされていない状態では、ヘッドセットの電源スイッチをオン側へスライドさせるだけでペアリング待機モードになります。
LEDインジケーターが青と赤の速い交互点滅（約3分間継続）になります。

ペアリング待機モード中（青と赤の速い交互点滅中）に手順6まで完了してください。

ヒント　ペアリング履歴が残った状態でペアリング待機モードにするためには、どのBluetooth機器とも接続していない状態のスタンバイモード（5秒間隔での青1回点滅）中にメインスイッチを約4秒間長押ししてください。

4. 携帯電話でBluetooth周辺機器の検索（サーチ）を行ってください。
携帯電話のBluetooth項目から、Bluetooth周辺機器の検索（サーチ）を行ってください。
例：「Bluetooth」→「ON/OFF設定」→「周辺デバイス検索」）
携帯電話の画面に検索リストとして、ご使用になっている「Sinc　BT250」が表示されたことを確認してください。

ヒント　付近に本製品が複数ある状況下ですと、「Sinc　BT250」が複数表示されることがありますので、ご注意ください。
また、周辺に他のBluetooth機器やワイヤレス接続のPCなどが多い環境では、検索されにくい場合があります。その場合は何回か繰り返しお試しください。

5. 「Sinc BT250」を選択してください。
携帯電話の画面に表示された検索リストの中から、ご使用になっている「Sinc BT250」を選択してください。

6. パスキーを入力してください。
携帯電話の画面に従い、パスキーを「0000」と入力してください。
本製品の登録は「ハンズフリー」で行ってください。
携帯電話の機種によっては、初回及び2回目以降のペアリング時にはパスキーの入力が不要な場合があります。

パスキー入力前に「携帯電話の端末暗証番号」を入力する機種があります。端末の暗証番号とパスキーは異なりますのでご注意ください。端末の暗証番号は、あらかじめ決められた番号もしくはお客様が設定した番号です。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご確認ください。

7. ペアリング完了。
約5秒間隔で青2回点滅のスタンバイモードになったらペアリング成功
約5秒間隔で青1回点滅のスタンバイモードになったらペアリング失敗

ペアリングが成功すると、ヘッドセットのLEDインジケーターが5回速い青点滅をした後、スタンバイモード（約5秒間隔で青2回点滅）になります。
ペアリングが失敗した場合は、ヘッドセットのLEDインジケーターが青と赤同時にゆっくり点滅をした後、スタンバイモード（約5秒間隔で青1回点滅）になります。
携帯電話をメインメニュー（待ち受け画面）に戻してください。
一度ペアリングを完了すれば、別の機器とペアリングを行わない限り、再度ペアリングをする必要はありません。ヘッドセットの電源をオフにした後、再度使用する場合は、携帯電話を「Bluetooth接続待ち」の状態にして、ヘッドセットの電源を入れると、自動的に接続を行います。（機種によっては、接続時に操作が必要な場合があります。）

ヒント　機種によってはペアリング後に「接続」を行わないと使用できない場合があります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご確認ください。
機種によっては画面にBluetoothのアイコンや、ヘッドセットのアイコンが表示されるものがあり、ペアリングが完了したことがわかる場合があります。

※2台目のBluetooth機器を登録する場合は「マルチポイント接続（→12ページ）」を参照してください。

※ペアリング履歴が残った状態では、スタンバイモード中にメインスイッチを約4秒間長押し。

ひとくちメモ
◆携帯電話の機種によっては、はじめにBluetoothを「オン」に設定する必要があります。
◆ペアリング待機モードは約3分で自動的に終了します。
◆ペアリングが成功しなかった場合は、ヘッドセットを一度電源オフの状態にして（→9ページ「使い方」を参照）、7ページの手順1から再度ペアリングを試みてください。

使い方

電源のオン/オフや、ペアリング待機モードの操作方法です。

･･･ 電源を入れる（電源オン）

電源スイッチをオン側へスライドさせる。
電源スイッチをオフ側からオン側へスライドさせると、LEDインジケーターが青点滅（5回）して、電源がオンになり、その後スタンバイモードになります。
ペアリング済みの携帯電話と自動認識が行われると、LEDインジケーターが数回点滅した後、スタンバイモードになります。

ヘッドセットのスピーカーからは、「ピポピポ」という音が聞こえます。その後、ペアリング済みの携帯電話と自動認識が行われると、「ピッピッピッ」という音が聞こえます。
購入直後や、リセット後など、どのBluetooth機器ともペアリングされていない状態では、ヘッドセットを電源スイッチをオン側へスライドさせるとペアリング待機モードになります。

･･･ スタンバイモード

電源オンの状態をスタンバイモードといいます。
スタンバイモードは約5秒間隔でLEDインジケーターが青点滅しますが、携帯電話とのペアリングが成功（自動認識が完了）しているかどうかの見分けができます。

約5秒間隔で2回青点滅 ･･･ ペアリング成功（自動認識が完了しています）
約5秒間隔で1回青点滅 ･･･ ペアリング失敗（自動認識されていません）

ヒント　1台の携帯電話のみに接続されているか、マルチポイント接続（2台の携帯電話に接続）されているかの見分けはつきません。

･･･ 電源を切る（電源オフ）

電源スイッチをオフ側へスライドさせる。
電源オンの状態（スタンバイモード）から、電源スイッチをオフ側へスライドさせると、LEDインジケーターが約2秒間赤点灯した後、消灯して電源がオフになります。

ヒント　ヘッドセットのスピーカーからは、「ピー」という音が約2秒間聞こえます。

ひとくちメモ
◆一度ペアリングをした後は、ヘッドセットの電源を入れると、携帯電話を自動的に認識してスタンバイモードになります。
◆携帯電話の機種やバージョンによっては自動認識されず、携帯電話側でBluetooth機器の接続設定を必要としたり、再度ペアリングが必要となる場合があります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご確認ください。
◆本製品をペアリング後、長期間使用していない場合は、ご使用になる前に携帯電話の接続機器リストより本製品を接続しなおしてください（※ペアリングではありません）。それでも接続できないときは、ヘッドセットのペアリングを一度解除（→15ページ「リセット」を参照）し、再度ペアリングを行ってください。

･･･ ペアリング待機モードにする

（ヘッドセットにペアリング履歴がない場合）･･･**電源スイッチをオン側へスライドさせる。**
電源スイッチをオフ側からオン側へスライドさせてください。

（ヘッドセットにペアリング履歴がある場合）･･･**メインスイッチを約4秒間長押し。**
電源スイッチをオンにした状態（スタンバイモード中）にメインスイッチを約4秒間長押ししてください。

LEDインジケーターが青･赤の交互点滅してヘッドセットはペアリング待機モードになります。
（→7ページ「ペアリング」を参照）

ヒント　ペアリング待機モードは約3分間継続します。
ペアリング待機モード中に電源スイッチをオフ側へスライドさせると、ペアリング待機モードを強制終了して電源がオフになります。

以下は通話に関する操作方法です。
あらかじめ携帯電話とペアリングして接続することにより、ご使用できます。

･･･ 電話を受ける（着信応答/通話）

メインスイッチを1回押し。
着信中はスピーカーから着信音が聞こえます。メインスイッチを短く1回押すと、「ピッ」という操作音が鳴って電話を受けます。

ヒント　ヘッドセットを装着（使用）した状態でも、携帯電話を通常操作（通話ボタンを押すなど）して電話を受けることもできます。

･･･ 電話を切る（終話）

メインスイッチを1回押し。
通話中にメインスイッチを短く1回押すと、「ピッ」という操作音が鳴って電話が切れます。その後、スタンバイモードになります。

ヒント　ヘッドセットを装着（使用）した状態でも、携帯電話を通常操作（終話ボタンを押すなど）して電話を切ることもできます。

･･･ ヘッドセットからリダイヤルする

メインスイッチを2回押し。
メインスイッチを短く2回押してください。「ピッ･･･ピッ」という操作音が鳴って携帯電話から一番最後に発信した番号にダイヤルします。

HFP（ハンズフリープロファイル）が使用できない携帯電話では、ヘッドセットからのリダイヤルはできません。携帯電話を通常操作してダイヤルしてください。
マルチポイント接続時には1台目の携帯電話でのリダイヤルとなります。2台目の携帯電話でリダイヤルする場合は、ボリュームダウンキーを約2秒間長押ししてください。

・・・ 着信拒否する

メインスイッチを約2秒間長押し。

着信中にメインスイッチを約2秒間長押ししてください。「ピッ・・・ピピッ」という操作音が鳴って着信拒否をします。

・・・ 携帯電話からの発信ダイヤルをヘッドセットに切り替える

携帯電話を通常操作して発信ダイヤルした後、通話をヘッドセットに切り替えることができます。海外メーカーの携帯電話機などの場合、自動的にヘッドセットに通話が切り替わる機種もあります。

（シャープ製などの一部機種の場合）

Bluetooth設定の「マイデバイス設定」で「常にハンズフリー通話」をONにすることで、ヘッドセットに自動切り替えが可能になる場合があります。

（docomo-FOMA（パナソニック製など）・au・SoftBankの一部機種の場合）

発信して通話相手が着信応答した後、メインスイッチを約2秒間長押し。

通話相手が着信応答した後（電話に出た後）、約1～2秒してからメインスイッチを約2秒間長押ししてください。
ヘッドセットに通話が切り替わります。
相手が着信応答した瞬間にメインスイッチを操作しても切り替わらない場合があります。
※短く1回押しすると通話が切れてしまいますのでご注意ください。

（au（東芝製など）の一部機種の場合）

発信後、メインスイッチを約2秒間長押し。

携帯電話から発信ダイヤルをした後、メインスイッチを約2秒間長押ししてください。
ヘッドセットに通話が切り替わります。
呼び出し中（相手が電話に出る前）でも操作可能です。
※短く1回押しすると通話が切れてしまいますのでご注意ください。

ヒント
短く押すと通話が切れる場合がありますので注意してください。
携帯電話側のバージョン変更（アップデート）などで上記操作方法が異なる場合もあります。詳細は弊社ホームページなどでご確認ください。（裏表紙参照）
SEIWAホームページ → 製品適合表 → BT250「すぐに確認」

・・・ ヘッドセットから携帯電話に通話を切り替える

メインスイッチを約2秒間長押し。

ヘッドセットで通話中にヘッドセットのメインスイッチを約2秒間長押しすると、「ピッ・・・ピピッ」という操作音が鳴って通話を携帯電話に切り替えることができます。
その後の操作（電話を切るなど）は携帯電話で行ってください。

ヒント
携帯電話での通話中にヘッドセットのメインスイッチを約2秒間長押しすると、再度通話をヘッドセットに切り替えることができます。

マルチポイント

本製品は同時に2台のBluetooth機器と接続が可能です。
2台の携帯電話とマルチポイント接続すれば、どちらの携帯電話に着信があっても、本製品を操作して着信を受けることができます。（2台同時待ち受け）

・・・ マルチポイントについて

- ●au及びノキア製携帯電話同士は同時にペアリングできません。
- ●au及びノキア製携帯電話は1台のみ、かつペアリングは2台目にしてください。
- ●2台のBluetooth機器をペアリングする場合は、以下の手順でペアリングしてください。
  ①1台目のBluetooth機器（au及びノキア製携帯電話以外）をペアリングしてください。
  ②2台目のBluetooth機器をペアリングしてください。
  ヘッドセットがスタンバイモード中に、メインスイッチを約4秒間長押しするとペアリング待機モードになります。
  ③1台目のBluetooth機器と再接続（ペアリングではありません。登録機器リストなどからの再接続です。）を行ってください。
- ●マルチポイントにて2台接続した状態でヘッドセットの電源をオフにすると、ヘッドセットと最後に通信したBluetooth機器のペアリングだけが記憶され、もう1つの機器のペアリングが切れてしまう場合があります。その際は、次回使用時に上記の②から再度設定してください。
- ●1台の携帯電話で通話中に別の携帯電話に着信があった場合、ヘッドセットから着信音は聞こえません。携帯電話での確認となります。

マルチポイント接続中の着信イメージ

2台同時待ち受け時には、どちらの携帯電話に着信があってもヘッドセットから着信音が聞こえ、メインスイッチを短く1回押すことで着信を受けられます。

1台の携帯電話で通話中に別の携帯電話に着信があっても、ヘッドセットから着信音は聞こえません。接続が一時的に切れた状態となります。

通話が終了して数秒～10秒後、自動的に2台目との接続が復帰し、2台同時待ち受けに戻ります。

ヒント
1台の携帯電話で通話中に別の携帯電話に着信があった場合、メインスイッチを短く1回押すと、現在の通話を終了して別の電話の着信を受けることができますが、通話の切り替えには数秒～10秒程のタイムラグがかかる場合があります。このため携帯電話の着信設定によっては、先に留守番電話になってしまうなど切り替えができない場合があります。一度、携帯電話の取扱説明書にて着信に関する設定をご確認ください。
1台の携帯電話で通話中に別の携帯電話に着信があった場合に、別の携帯電話の着信を確実にとるためには以下の順序にて操作してください。
①着信のある別の携帯電話を操作して着信をとってください。（そのまま少しお待ちいただくようお伝えください。）
②ヘッドセットのメインスイッチを短く1回押して1台目の通話を切ってください。
③数秒～10秒程度のタイムラグをはさんで、2台目の携帯電話がヘッドセットにて通話可能となります。
※携帯電話の機種によっては、切り替わらない、または切り替えに設定が必要な場合があります。

音量調節とミュート機能

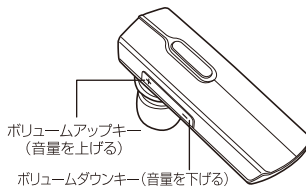
- ●音量は、ヘッドセット側面のボリュームアップキーとボリュームダウンキーを押して調節してください。（音量は15段階です）
- ●最大、最小時にキーを押すと「ピピッ」という音が聞こえます。

・・・ ミュート機能（通話中）

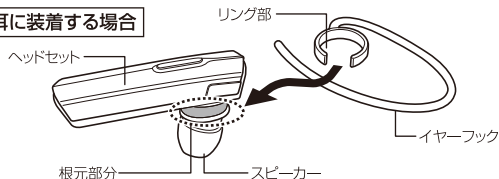
ボリュームダウンキーを約2秒間長押し。

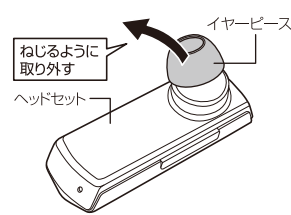
通話中にボリュームダウンキーを約2秒間長押しすると、「ピッピッ」という音が聞こえてヘッドセットのマイクがミュートされます。ミュート中は約5秒ごとに「ピッ」という音が聞こえます。再びボリュームダウンキーを約2秒間長押しすると、「ピッピピッ」という音が聞こえてミュートが解除されます。

ひとくちメモ

◆耳への障害を予防するため、音量を必要以上に上げすぎないでください。また、大きな音量での長時間の通話はおやめください。

イヤーフック

- ●本製品は付属のイヤーフックを取り付けて使用することができます。
- ※イヤーフックだけでは装着できません。必ずスピーカー部分を耳に装着して、イヤーフックは補助用として使用してください。
- ●取り付けリングを、ヘッドセットのスピーカー根元部分にはめ込んで使用してください。
- ●耳の形状に合わせて調節してください。
- ※イヤーフックは保証対象外です。破損、紛失にご注意ください。

左耳に装着する場合

イヤーピースの交換

- ●本製品は出荷時にMサイズのイヤーピースが取り付けられていますが、付属のS/Lサイズに交換することができます。耳に合わせて装着感の良いイヤーピースをご使用ください。
- ●イヤーピースは中の軸ごと指でつまんで、ねじりながら取り外して交換してください。
- ※無理に剥がすと、破れ、切れなど破損の原因になります。紛失、破損した場合でイヤーピースだけをお買い求めいただきたい場合は、商品をお買い求めの販売店にお問い合わせください。
- ※イヤーピース単体でお買い求めいただく場合、「Sサイズ2個入り」、「Mサイズ2個入り」、「Lサイズ2個入り」それぞれサイズ別でのご用意となります。お好みのサイズを指定してお買い求めください。

充電池について

・・・ 連続通話時間/スタンバイ時間

- ●完全充電されたヘッドセットは最大約4時間の通話が可能です。
- ●通話していないときはスタンバイモードとなり、最大約180時間のスタンバイが可能です。
- ●使用状況、携帯電話の機種、使用環境、充電の仕方、動作条件などによって利用時間は短くなります。

・・・ 充電に関する注意

- ●充電池の劣化を防ぐため、6時間以上の充電は避けてください。
- ●電源オンの状態（スタンバイモード）での充電は避けてください。
- ●充電池は消耗品のため保証対象外です。長期間の使用により、通話時間/スタンバイ時間の短縮が起こることがあります。充分に充電した状態で、通話/スタンバイ時間が著しく短くなってきたり、ご使用できなくなった場合は、充電池の寿命です。充電池の交換はできませんので、新しい製品をご購入ください。

ひとくちメモ

◆通話時間、スタンバイ時間はおおよその目安です。
◆バッテリーは使用されていなくても少しずつ放電していますので、長時間使用されていない場合は必ず充電をしてから使用してください。
◆携帯電話本体の電池も、Bluetooth機能をオンにすることで通常の通話より消耗が早くなりますので、充分に充電してから使用してください。

リセット（ペアリング解除）

ヘッドセットをリセットして、出荷時の状態に戻す方法です。リセットするとすべてのペアリングが解除され、ペアリング履歴も消えます。機種変更した場合など、使用する携帯電話を変更する場合は、ヘッドセットを一度リセットしてから使用してください。
適合が確認されている機種とペアリングができなかったり、ペアリング済みの携帯電話が突然認識できなくなった場合などは、リセットして再度ペアリングすることで改善する場合があります。

••• リセットの手順

1. 携帯電話との接続を切る。
ヘッドセットの電源がオンの状態で、携帯電話との接続を切ってください。（携帯電話を操作して接続を切るか、携帯電話の電源をオフにすると接続が切れます。）

2. ボリュームダウンキーとメインスイッチを同時に約4〜6秒間長押し。
ヘッドセットがスタンバイモードの状態（約5秒間隔での青1回点滅）で、ボリュームダウンキーとメインスイッチを同時に約4〜6秒間長押ししてください。

3. LEDインジケーターが5回速い青点滅します。
LEDインジケーターが5回速い青点滅したのを確認して、指を離してください。
ヘッドセットはスタンバイモードになり、リセットが完了です。

◆携帯電話に登録されているリストから削除する場合は、携帯電話の取扱説明書を参照してください。
◆リセット後、はじめてヘッドセットの電源をオンすると、ヘッドセットはペアリング待機モードに入ります。
◆マルチポイント接続していた場合でも、すべてのペアリングが解除されます。

トラブルシューティング

故障かな?と思ったときは、修理に出す前に、本取扱説明書をもう一度お読みになり、操作に誤りがないかお確かめください。また、次の項目をご確認ください。

症状や疑問点	確認していただくこと	参照
電源がオンにならない	ヘッドセットの充電池が充分に充電されていない可能性があります。充分に充電してから、再度試してください。	5ページ 14ページ
	電源スイッチを確実にオン側へスライドさせてください。	9ページ
電源をオンにすると青と赤の交互点滅になる	ヘッドセットがどの携帯電話ともペアリングされていない状態（お買い求め直後や、リセット直後の状態）では、電源をオンにすると、自動的にペアリング待機モードになります。	7ページ 9ページ 10ページ
電源がオフにならない	電源スイッチを確実にオフ側へスライドさせてください。	9ページ
メインスイッチ長押しでペアリング待機モードにならない	電源スイッチがオフになっているか、メインスイッチを押す時間が短い可能性があります。電源をオンにしてから、約4秒間メインスイッチを押しっぱなしにしてください。	7ページ 10ページ

症状や疑問点	確認していただくこと	参照
電源スイッチをオンにしてもペアリング待機モードにならない	ヘッドセットにペアリング履歴が残っていると、電源スイッチをオンにしただけではペアリング待機モードになりません。メインスイッチ長押しでペアリング待機モードにするか、一度ヘッドセットをリセットしてください。	7ページ 10ページ 15ページ
ペアリングができない	ヘッドセットのペアリング待機モード（青と赤の速い交互点滅）が終わらないうちに、携帯電話での周辺機器サーチを完了してください。	7ページ
	ヘッドセットの充電池残量が少ない状態では、ペアリングが成功しにくい場合があります。充分に充電してから、再度試してください。	5ページ 14ページ
	周りの電波が強い場所では正常に接続できない場合があります。別の場所で再度試してください。またはリセットして再試行してください。	7ページ 15ページ
	携帯電話が不適合であったりペアリング手順が間違っている可能性があります。適合表とペアリング手順をもう一度ご確認いただき、可能であれば他の携帯電話（適合機種）で一度ペアリングをおためしください。	7ページ
パスキーがわからない	本製品のパスキーは「0000」です。	8ページ
通話、受信ができない	ヘッドセット及び携帯電話の電源がオフになっている可能性があります。電源をオンにしてください。	9ページ
	携帯電話の電波状態が悪い可能性があります。携帯電話の画面で、電波レベルを確認してください。	
	携帯電話とペアリングが出来ていない可能性があります。ペアリングが正常に行われているか、確認してください。	7ページ 8ページ
	着信中にメインスイッチを約2秒間長押ししてしまうと、着信拒否の機能がはたらきます。通話を受けるには1回押してすぐに離してください。	10ページ 11ページ
電話が切れない	メインスイッチを押す時間が短い可能性があります。電話を切る（終話する）には、約2秒間長押ししてください。	10ページ
通話中にノイズが聞こえる 通話中に音がとぎれる	本製品を含むBluetooth機器同士で通話すると、通話開始時に音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。	
	携帯電話の電波状態が悪い可能性があります。携帯電話の画面で、電波レベルを確認してください。また、携帯電話の電波が混線しやすい環境下や、携帯電話のつながりにくい環境下では、本製品の使用の有無に関わらず通話品質が落ちる場合があります。	
	携帯電話機の音声レベルは機種によって異なります。機種によっては元々音声レベルが高かったり、音声出力が小さいなど、ノイズや自分の声が聞こえやすい機種があります。（パナソニック製の一部機種など）	
通話中にノイズが聞こえる 通話中に音がとぎれる	携帯電話と通信障害が起きている可能性があります。携帯電話との距離が離れすぎていないか、携帯電話との間に電波を遮断するような物や、電気機器などがないか確認してください。	
	携帯電話をズボンの後ろポケットなどに収納している場合など、携帯電話とヘッドセットとの間に身体を挟むとノイズの原因となる場合があります。	
音が聞こえない 着信音が聞こえない	ヘッドセットが耳にしっかり装着されていない可能性があります。ヘッドセットのスピーカーの音は、耳に装着した状態でないと聞こえない大きさですので、耳に確実に装着してください。	
	ヘッドセットの電源がオフになっている可能性があります。電源をオンにしてください。	9ページ

症状や疑問点	確認していただくこと	参照
音が聞こえない 着信音が聞こえない	携帯電話とペアリングが出来ていない可能性があります。ペアリングが正常に行われているか、確認してください。	7ページ 8ページ
	音量が小さくなっている可能性があります。ヘッドセットのスピーカー音量を調節してください。	13ページ
	携帯電話を操作して発信ダイヤルをすると、携帯電話側でしか通話ができません。ヘッドセットに通話を切り替えるには、機種ごとに決められたタイミングで、メインスイッチを約2秒間長押ししてください。	11ページ
	通話中にメインスイッチを約2秒間長押ししてしまうと、通話が携帯電話に切り替わり、ヘッドセットから音声が聞こえなくなります。その後の通話及び操作は携帯電話で行ってください。	11ページ
	携帯電話と通信障害が起きている可能性があります。携帯電話との距離が離れすぎていないか、携帯電話との間に電波を遮断するような物や、電気機器などがないか確認してください。	
ヘッドセットから断続的にビープ音が聞こえる	ヘッドセットをオンにしたとき、充電池に充分な容量が残っていないと、スピーカーから約20秒間隔でビープ音が聞こえます。このような場合は、お早めにヘッドセットの充電を行ってください。	5ページ 14ページ
ヘッドセットから発信ダイヤルできない	ヘッドセットの操作だけの発信ダイヤルは、リダイヤル（一番最後に発信した番号へのリダイヤル）のみとなります。指定の番号にダイヤルしたい場合は、携帯電話を操作して発信ダイヤルし、その後、ヘッドセットに通話を切り替えてください。	10ページ 11ページ
ヘッドセットからリダイヤルできない	HFP（ハンズフリープロファイル）が使用できない携帯電話では、ヘッドセットからのリダイヤルはできません。携帯電話の発信履歴などから通常操作してダイヤルしてください。	10ページ
使用中に電源が切れる	頻繁に切れるようであれば、ヘッドセットのペアリングを一度リセットし、再度ペアリングを行ってください。	15ページ
ペアリング後に電源を再投入すると自動認識されない	携帯電話の機種やバージョンによっては自動認識されず、携帯電話側でBluetooth機器の接続設定を必要としたり、再度ペアリングが必要となる場合があります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご確認ください。	
	本製品をペアリング後、長期間使用していなかった場合は、自動認識されない場合があります。ご使用になる前に携帯電話の接続機器リストより本製品を設定しなおしてください（※ペアリングではありません）。それでも接続できないときは、ヘッドセットのペアリングを一度リセットし、再度ペアリングを行ってください。	15ページ
ワンセグの音声や音楽が聞こえない	本製品は音楽再生には対応しておりません。ワンセグの音声や、携帯電話に保存した音楽などを聴くには、音楽再生のプロファイルに対応した製品を別途お買い求めいただく必要があります。	
カーナビと接続したい	本製品はカーナビにはご使用できません。	
パソコンと接続したい	パソコン側のBluetooth機器がヘッドセットプロファイル（HSP）に対応していれば接続が可能ですが、相互接続はその互換性によることから保証しておりません。また、パソコンとの接続に関するサポートは一切行っておりません。	
通話/スタンバイ時間が短くなってきた	内蔵充電池は消耗品です。長期間の使用により、通話時間/スタンバイ時間の短縮が起こることがあります。充分に充電した状態で、通話/スタンバイ時間が著しく短くなってきたり、ご使用できなくなった場合は、充電池の寿命です。充電池の交換はできませんので、新しい製品をご購入ください。	

症状や疑問点	確認していただくこと	参照
充電ソケットキャップが破損した	充電ソケットキャップは保証対象外の消耗品です。保証期間内であっても、取扱い不注意による破損、紛失の場合、修理、交換、代替え品の提供などはできませんのでご了承ください。	
イヤーフックが破損した	本製品に付属のイヤーフックは、保証対象外の消耗品です。本製品の取扱店でお取り寄せが可能ですので、必要に応じてお買い求めください。	
イヤーピースが破損した	本製品に付属のイヤーピースは、保証対象外の消耗品です。本製品をお買い求めになったお店で取り寄せが可能ですので、必要に応じてお買い求めください。	
DC充電器やUSBケーブルが破損・紛失した	保証期間内の製品的な不具合は修理、交換いたします。保証期間外や、取扱い不注意による破損、紛失の場合、修理、交換、代替え品の提供などはできませんのでご了承ください。	
ヘッドセットがDC充電器で充電できない	DC充電器に内蔵されているヒューズが切れている可能性があります。DC充電器のLEDランプ（緑）が点灯していない場合は、電源プラグ先端キャップをまわして取り外して中のヒューズを確認してください。切れているようであれば、新しいヒューズに交換してください。	6ページ
マルチポイント接続ができない	au及びノキア製携帯電話同士は、本製品ではマルチポイント接続できません。	12ページ
	au及びノキア製携帯電話は、2台目として登録してください。	12ページ
マルチポイント接続中着信音が聞こえない	マルチポイント接続している2台のうち、1台の携帯電話で通話中は、別の携帯電話に着信があってもヘッドセットから着信音は聞こえません。	12ページ
	→「音が聞こえない、着信音が聞こえない」の項目もご確認ください。	

◆「機能・動作表示一覧（→20ページ参照）」もご確認ください。

製品仕様

項目	仕様	備考
Bluetooth仕様	Version 2.1 +EDR Class2	
Bluetooth対応プロファイル	HSP、HFP	
周波数	2.4 GHz スペクトラム	
使用可能距離	見通し 10 m	
電池形式･容量	リチウムポリマー電池 3.7V、90mAh	
充電時間	約 3 時間	
通話時間	最大約 4 時間	※1
スタンバイ時間	最大約 180 時間	※1
製品寸法	H 51 × W 18.5 × D 28 mm	
製品重量	約 10 g	
アラーム･メロディ音	あり	
充電ポート	あり	
接続機器表示名	Sinc BT250	※2
パスキーコード	0000（工場設定）	※3

※1 使用状況、携帯電話の機種、使用環境、動作条件などによって変わります。
※2 接続機器表示名は、携帯電話や他のBluetooth機器でサーチ（検索）された際に表示される名称です。
※3 パスキーコードは、携帯電話とペアリングする際に必要となります。

機能･動作表示一覧

機能一覧

機能	有効モード	使用するボタン	操作・説明	備考
電源オン（電源を入れる）	電源オフ時	電源スイッチ	左（オン側）へスライドさせる	
電源オフ（電源を切る）	スタンバイ/通話中		右（オフ側）へスライドさせる	
着信応答（電話を受ける）	着信中	メインスイッチ	短く1回押し	
着信拒否	着信中		約2秒間長押し	
終話（電話を切る）	通話中		約2秒間長押し	
リダイヤル	スタンバイ		短く2回押し	※1
携帯電話からヘッドセットへの通話切り替え	通話中		約2秒間長押し	
ヘッドセットから携帯電話への通話切り替え	通話中		約2秒間長押し	
ペアリング待機モードにする	電源オフ時	電源スイッチ	左（オン側）へスライドさせる	※2
	スタンバイ	メインスイッチ	約4秒間長押し	※3
ボリュームを上げる	通話中など	ボリュームアップキー	1回押すごと	
ボリュームを下げる	通話中など	ボリュームダウンキー	1回押すごと	
ミュート	通話中		約2秒間長押し	※4
リセット（ペアリング解除）	スタンバイ	メインスイッチ/ボリュームダウンキー	約4～6秒間同時に長押し	※5

※1 HFP（ハンズフリープロファイル）が使用できる携帯電話のみ使用できる機能です。マルチポイント接続時に2台目の携帯電話でリダイヤルする場合は、ボリュームダウンキーを約2秒間長押ししてください。
※2 ヘッドセットにペアリング履歴が無い場合。（購入直後やリセット後など）
※3 ヘッドセットにペアリング履歴がある場合。
※4 再度ボリュームダウンキーを約2秒間長押しすると、ミュートが解除されます。
※5 未接続状態のスタンバイモード（約5秒間隔での青1回点滅）で操作してください。

状態及び動作表示一覧

項目	ヘッドセットのLEDインジケーター表示	確認音	備考
充電中	赤常時点灯	なし	
充電完了（満充電）	消灯	なし	
電池残量低下	赤点滅	約30秒ごとに「ピッピッ」	※1
電源オン	速い青点滅3回	「ピポピポ」	※2
電源オフ	赤2秒点灯 の後 消灯	「ピー」	
スタンバイモード（自動接続完了）	約5秒間隔での青2回点滅	なし	
スタンバイモード（未接続）	約5秒間隔での青1回点滅	なし	
発信中	約5秒間隔での青2回点滅	呼び出し音	
着信中	約5秒間隔での青2回点滅	着信音	
通話中	約5秒間隔での青2回点滅	なし（通話）	
接続距離によるリンク遮断	青と赤の同時点滅3回	「ピッピッピッピッピッ」	※3
接続距離復帰	速い青点滅5回	「ピッピッピッ」	※4
ペアリング待機モード	青と赤の速い交互点滅	開始時に「ピッピッ」	
ペアリング完了（自動接続完了）	速い青点滅5回	「ピッピッピッ」	※5

※1 バッテリー切れまで継続します。
※2 その後、スタンバイモード（未接続）になります。ペアリング済みの携帯電話が接続待ちの状態であれば、自動接続が行われます。
※3 ペアリングされた携帯電話と10m以上離れた場合です。リンク遮断から3分以内に通信範囲に戻ると接続距離復帰になります。接続距離復帰がされずにそのまま3分以上経過するとスタンバイモード（未接続）になります。スタンバイモード（未接続）になった場合は、携帯電話機からの操作で、本製品との再接続を行ってください。
※4 その後、スタンバイモード（自動接続完了）になります。

製品の保証について

「トラブルシューティング」をご確認いただき、解決しないときは一度本製品のリセットをしてください（→15ページ「リセット」を参照）。それでも正常に動作しないときは、お買い求めの販売店または弊社お客様相談センター（下記）にお問い合わせください。

○保証書（裏表紙に印刷）
お買い求めの際に必ず、販売店名、お買い上げ日の記入があるかお確かめください。

○保証期間
お買い上げ日から6ヶ月。

○保証対象品
ヘッドセット本体、DC充電器、USBケーブル
（ヘッドセットの内蔵充電池、イヤーフック、イヤーピース、充電ソケットキャップは消耗品のため、保証対象外となります。）

○保証期間中の修理
お買い求めの販売店または弊社お客様相談センターにお問い合わせください。保証規定に従って、保証書の記載内容により修理致します。

○保証期間後または期間内でも保証範囲外の修理となる事例
お買い求めの販売店または弊社お客様相談センターにお問い合わせください。修理により正常に使用できる場合は、お客様の要望により有料修理致します。
※製造打ち切りから一定期間経過以降は、補修用性能部品の保有が終了している場合があります。

お客様相談センター
本製品に関するお問い合わせは… ☎047（420）0755
受付時間/AM10:00～PM6:00 月曜日～金曜日（祝日休業）
〒273-0023 千葉県船橋市南海神1-2-5

発売元
株式会社 セイワ 〒134-0092 東京都江戸川区一之江町3000番地

セイワホームページのご案内（右のQRコードでもOK）
適合情報や、新製品情報などが掲載されておりますので、インターネットをご利用の方は、ぜひご覧ください。
※この裏面に保証書が印刷されています。

無料修理規定

1. 取扱説明書に従った正常なる使用状態で保証期間内に故障した場合には、お買い求めの販売店、または弊社にて無料で交換または修理いたします。

2. 保証期間内でも、次の場合は有料交換･修理になります。
   ①お買い求め後の輸送、移動時の取扱いが不適切なために生じた故障･損傷
   ②誤用･乱用および取扱い不注意による故障･損傷
   ③不当な修理または改造による故障･損傷
   ④火災、地震、水害その他の天災地変および異常電圧･指定外の電源使用による故障･損傷
   ⑤保証書のご提示がない場合（レシート添付の場合は除く）、あるいは字句を書き換えられた場合
   ⑥本機は日本国内にて販売されている日本国内の携帯電話事業社用携帯電話専用であるため、それ以外の携帯電話を使用した場合の故障･損傷
   ⑦取扱説明書に記載されている使用条件以外で使用した場合の、故障･損傷

3. 保証期間はご購入日から6ヶ月とします。

4. 本製品の保証書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.

5. 本製品の保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

6. 本製品の保証書は、本書に明示した期間･条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。